

2 取組方針の点検結果 (令和元年度)

評価	評価の状況	点検結果
◎	年度目標値を達成している	25
○	年度目標値との差が、年度目標値の50%以内である	13
△	年度目標値との差が、年度目標値の50%を超えている	5
×	推進していない	0
合計		43

目指すべき環境像 基本目標	個別目標	取組方針	指標	目標値	達成年度	現状	達成状況	評価	担当課	
自然と共生するまちづくり 基本目標1	1-1 生物の多様性や自然環境を保全する	武田氏館跡周辺における貴重植物の生態保護	貴重植物の種類数	現状維持	各年度	2種	100%	◎	歴史文化財課	
		水田における冬期湛水管理の推進	冬期湛水管理を実施する水田の面積	年間0.3haの実施		0ha	0%	△	就農支援課	
	1-2 水環境を保全する	水源かん養機能等の高い森づくりの推進	水源林植樹の集いにおける整備面積、参加者数	総面積 3ha 総参加者数 3,000人	平成25年度～令和4年度	延べ2.17ha 延べ2,446人	103% 116%	◎ ◎	林政課 上下水道局 水保全課	
			1-3 緑を保全する	地域や家庭における緑化の推進	花いっぱい緑いっぱい運動での花の苗の配布数	年間11万株	各年度	102,088株	93%	○
	緑化教室の開催回数	年間5回の開催	5回	100%	◎					
	身近な緑地等の確保及び保全	市民と協働で管理する公園・緑地等の箇所数	前年度以上		42カ所	+1ヶ所	◎	公園緑地課		
		地球温暖化防止につながる森林整備の推進	森林整備の面積	100ha	平成25年度～令和4年度	延べ138.1ha	197%	◎	林政課	
	快適環境のまちづくり 基本目標2	2-1 大気汚染を防止する	環境基準達成率(光化学オキシダント)	前年度より改善	各年度	93%	△1%	○	環境保全課	
			大気汚染に係る環境基準を達成する	環境基準達成率(光化学オキシダントを除く物質)		達成率100%	100%	100%		◎
			大気汚染に関する公害の発生を減らす	大気汚染に関する公害苦情件数	前年度より減少	25件	△19件	◎	環境保全課	
		2-2 水質汚濁を防止する	水質汚濁に係る環境基準を達成する	環境基準達成率	達成率100%	各年度	100%	100%	◎	環境保全課
			生活排水対策を推進する	生活排水処理率	達成率99% (前年度増加率を下回らないこと/年)	令和4年度	97.6%	+0.5%	○	環境保全課 上下水道局計画課 給排水課
		2-3 土壌・地下水汚染を防止する	土壌汚染の発生を防止する	汚染発生件数	発生しないこと	各年度	0件	100%	◎	環境保全課
			地下水に係る環境基準を達成する	環境基準達成率	達成率100%		90.0%	90%	○	環境保全課
		2-4 騒音・振動・悪臭の発生を防止する	騒音に係る環境基準を達成する	道路交通騒音に係る環境基準達成率	前年度より改善	各年度	98.0%	△0.6%	○	環境保全課
生活空間の騒音に係る環境基準達成率			達成率100%	100%	100%		◎			
騒音・振動・悪臭に関する公害の発生を減らす		騒音・振動・悪臭に関する公害苦情件数	前年度より減少	59件	△8件	◎	環境保全課			
		2-5 化学物質による汚染を防止する	化学物質による環境リスクを低減する	化学物質の環境中への排出量・移動量	前年度より改善(県全体)	各年度	2,104t (H29)	+34t(+1.7%)	○	環境保全課
2-6 快適環境を保全する		良好な景観や自然環境を保全する	規制等への違反件数	前年度より減少	各年度	948件	△91件	◎	都市計画課	
		武田氏館跡整備事業の推進	整備済み面積	前年度より増加		1.20ha	+0.06ha	◎		歴史文化財課
2-7 地域美化の促進(不法投棄や犬等のふんの発生防止・空き地等の適正管理)		不法投棄の発生を減らす	不法投棄発生件数	前年度より減少	各年度	127件	+33件(+35%)	○	収集衛生課	
2-8 資源物等の持ち去りを防止する		資源物等の持ち去り行為を減らす	持ち去り行為発生件数	前年度より減少	各年度	4件	+4件	△	収集衛生課	
低炭素のまちづくり 基本目標3	3-1 再生可能なエネルギーを推進する	温室効果ガス排出量の削減	温室効果ガス排出量	853千t-CO ₂	令和12年度	1,210千t-CO ₂ (H28)	—	—	環境保全課	
		太陽エネルギーの活用(住宅用太陽光発電システムの導入)	温室効果ガス削減量	1,100t-CO ₂ /年		272.17t	24%	△		環境保全課
	3-2 クリーンエネルギー自動車の普及を推進する	クリーンエネルギー自動車の普及促進	急速充電器の整備箇所数	市内20カ所	令和12年度	延べ10カ所	119%	◎	環境保全課	
		普通充電器の整備箇所数	市内50カ所	延べ32カ所		163%	◎			
3-3 低炭素型ライフスタイルへの転換を推進する	住宅・機器による省エネの推進	省エネ住宅の普及促進による温室効果ガス削減量	100t-CO ₂ /年	令和12年度	133.1t-CO ₂	133%	◎	環境保全課		
	小学校における省エネの推進	小学校内(普通教室、特別教室)照明のLED化	15校	令和7年度	2校	90%	○	建築営繕課		
3-4 低炭素型移動手段への転換を推進する	エコドライブの推進	講習会参加人数	100人/年	令和12年度	80人	80%	○	環境保全課 管財課		
	エコ通勤・エコ通学等の推進	エコ通勤優良事業所数	延べ15カ所		延べ7カ所	111%	◎		環境保全課	
	公共交通機関の利用促進	公共交通機関の輸送人員	現状維持	各年度	271万人	△45万人(△14%)	○	交通政策課		
循環型のまちづくり 基本目標4	4-1 3Rの実施を推進する	家庭系可燃ごみの減量の推進	市民1人1日あたりの可燃ごみ排出量	450g以下	各年度	497.97g/人・日	90%	○	減量課	
		有価物・資源物の回収の推進	資源化率(リサイクル率)	28%以上	令和4年度	19.71%	70%	○	減量課	
	3R啓発の推進	ごみ減らし隊による活動回数、参加人数	活動回数180回 参加人数1万人	平成24年度～令和4年度	328回 11,425人	182% 114%	◎ ◎	減量課		
		事業系廃棄物の排出を削減する	事業系一般廃棄物の排出量	前年度より減少	各年度	23,975t	+263t(△1.1%)	○	減量課	
4-2 持続可能な農業を推進する	経営耕地面積の維持	経営耕地面積	881haを確保	令和2年度	966.2ha	109%	◎	農政課 就農支援課		
	エコファーマーの推進	エコファーマー認定人数	年間3人	各年度	0人	0%	△	就農支援課		
環境教育を推進する 基本目標5	5-1 イベントの開催や人材育成を推進する	地域・家庭における環境教育の推進	地球温暖化防止関係の出前講座や講習会、イベント等の参加者数	100人/年	令和12年度	208人	208%	◎	環境保全課	
		地域の人材育成の推進	地域コーディネーターの人数	延べ100人		延べ49人	125%	◎		環境保全課
	5-2 学習の場づくりを推進する	保育園(所)・幼稚園・小学校における学習の場づくり	参加者数	1,600人/年	令和12年度	2,191人	137%	◎	環境保全課	
	5-3 自然とのふれあいの場づくりを推進する	自然環境とのふれあい事業の推進	水道水源地クリーン作戦への参加者数	参加人数240人	各年度	0人	0%	△	上下水道局 水保全課	
5-4 市民参加を推進する	多様な担い手による地域の温暖化防止活動等の推進	地域で活動する団体と協働・連携によるイベント等の開催	5回/年	令和12年度	5回	100%	◎	環境保全課		

※達成状況の評価については、目標数値だけでなく、目標達成へ向けた取組状況を含め判断。
※長期に渡る目標については、計画開始年度から令和元年度までの年数を算出し、令和元年度までの達成状況の評価。